



会長 高山泰四郎

幹事 坂本肇

例会日/毎週月曜日 12:30~

例会場/トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長テーマ

「ロータリーの魅力を探ろう！」

- ・例会出席によって……
- ・委員会活動の実践で……
- ・地区行事への参加で……
- ・家庭集会の場で……

2013~14年度
国際ロータリーのテーマ「ロータリーを實踐し
みんなに豊かな人生を」R I 会長
RI第2720地区ガバナー
ガバナー補佐ロンD・バートン
赤山武興
赤嶺昭

■ 本日のプログラム (11月11日)

12:30 点	鐘
ロータリーソング	「それでこそロータリー」
ゲスト・ビジターの紹介	会長 高山泰四郎
会長の時間	会長 高山泰四郎
出席報告	委員長 穂田英一郎
幹事報告	幹事 坂本肇
委員会報告	関係委員会
ニコニコタイム	親睦委員長 吉良昌一

13:00 卓話の時間
「学友会活動報告」
児玉 由美子様 (元GSEメンバー)

■ 第14回例会の記録 (11月11日)

・出席報告 (11月11日)

会員総数	15名 (うち名誉会員 2名)
11月 11日	
出席免除	2名
出席会員数	10名
出席率	76.92%
ゲスト	1名
ビジター	6名
10月 21日	
修正出席率	81.81%

■ 次週の例会 (第16回 11月25日)

「今お伝えしたい!! 知っておきたいからだのこと」
黒本 美耶子様 (大分県助産師会会長)

ロータリーソング 【それでこそロータリー】

どこであってもやあとと言おうよ 遠い時には手を振り合おうよ
見つけた時にゃ それでこそ
おいと呼ぼうよ ローローロータリー

会長の時間 (11月18日) 会長 高山泰四郎

「地区行事に参加しよう」

今年度のクラブ会長テーマは、「ロータリーの魅力を探ろう！」です。ロータリーの多彩な魅力を探求する方法は、数多くありますが、その一つが「地区行事への参加」です。年間を通じて様々な地区行事がありますが、まずは各奉仕部門毎の「研修セミナー」です。担当委員会の皆様は積極的に参加し、奉仕への理解を深めて頂きたいと思います。近々では、12月8日(日)に「奉仕プロジェクトセミナー」が熊本市で開かれます。多くの会員のご出席を期待致します。

さて、地区行事の最大のイベントは、何と言っても「地区大会」です。今年度は2014年3月15日(土)・16日(日)の両日、熊本県人吉市で開催されます。地区大会の目的は、地区内のロータリアンが一同に会し、交流すると共に、ロータリー活動への素晴らしいインスピレーションを得ることです。日常のクラブライフでは得られない貴重な交流や体験が出来ることが、地区大会最大の魅力です。

今回の目玉である記念講演は、旧皇族で明治天皇の玄孫に当たる竹田恒泰氏です。テレビでも大活躍中で、切れ味鋭いお話が楽しみです。地区大会参加により、会員同士の親睦を一段と深めながら、ロータリー世界の素晴らしさを味わい、それを通じて各自が「ロータリーの魅力」を探して頂きたいと思います。「人吉で会いましょう！」

ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト

赤嶺 昭 様 (RI第2720地区 大分第4グループガバナー補佐)
ビジター

田代 信継 様 (福岡RC) 貞閑 孝也 様 (大分中央RC)
小倉 義人 様 (大分RC) 是永 叔宏 様 (大分城西RC)
平倉二三雄 様 (大分中央RC) 芳崎 一郎 様 (大分城西RC)

幹事報告

- ・創造的奉仕プロジェクト部門セミナー開催の案内
日時：12月8日(日) 受付12:00~ 点鐘13:00~
場所：熊本保健科学大学
- ・熊本東南RC創立30周年記念式典のご案内
日時：平成26年4月19日(土)

委員会報告

- ~ロータリーの友11月号より~
- ・放射能ゼロ米への挑戦 (RI第2530地区県南分区分IM講演)
- ・ロータリーはいま…ポリオ撲滅まで「あと少し」

R1第2720地区 大分第4グループガバナー補佐 赤嶺 昭様

皆さんこんにちは、日頃からロータリークラブの活性化にご協力頂き、誠にありがとうございます。本日は本年度2回目のクラブ訪問です。宜しく願い致します。

さてガバナーの公式訪問も、皆様方のご協力で成功裡に終了しました。皆さん方に感謝致します。私達大分第4グループ8ロータリークラブの公式訪問の感想をガバナーは「実に素晴らしい、快く私を迎えてくれたロータリアンに心から感謝し、今後の各クラブの発展を心から祈ります。」と感謝のお言葉を頂きました。又8月26日のガバナー歓迎会には50人を超す会員が集まり、ガバナーも終始ご満悦で2次会にも参加頂きました。

皆さん本当にありがとうございました。

さて今年の2720地区のスローガンは「挑戦 未来の夢 ロータリーを学び奉仕を实践しよう」です。

ガバナーがクラブ公式訪問のガバナーアドレスで強調された事は、1.会員増強 目標2720人の達成、2.未来の夢スタート 財団の補助金を使って、奉仕活動をしよう、3.「私の心に残るロータリー体験を」お互いに語りましょう、4.地区大会 人吉市に全員集合、でした。

又、地区協議会で「ロータリーを自分の言葉で語ろう」とも、強調されました。

ロータリーの5大奉仕で、私が一番好きなものは、職業奉仕です。

職業奉仕の精神は、仕事を通して、お客様を喜ばせる事。地区研修会では、壽崎パストガバナーが「私達の仕事はお客様を、喜ばせ続ける事」、木下研修リーダーが「お客様を喜ばせる為に、社長は社員のモチベーションを上げる事」と教えて頂きました。

皆さん、お客様を喜ばせる為には、どうしたら良いでしょうか。

お客様を喜ばせ続ける為には、お客様に満足を与えるだけではダメです。お客様に感動を与える事です。感動はお客様を喜ばせ、次もお店に来たいと思わせ、リピーターになります。リピーターが増えれば、お店は繁盛します。

皆さん日本一の「感動企業」ご存じですか。私の会社です、と言われるでしょうが、実は日本一の感動企業は、東京ディズニーランドです。今年開業30周年を迎えました。リーマンショック以来多くの企業が苦しむ中、なんと増収増益です。東京ディズニーランドは入場して帰る時のアンケートでなんと98.5%の人が「ああ楽しかった、又来たい」と言うそうです。同じテーマパークの佐世保のハウステンボス今は順調ですが、一度倒産しました。その時のお客様のアンケートは「わあ、疲れた、もういいわ」だったそうです。

何故、東京ディズニーランドは98.5%の人がリピーターになるのでしょうか？

それは乗り物やイベントではなく、スタッフがお客様に感動を与えるからです。

どんな感動を？ 今から代表的な感動物語をお話します。

入場門を入ると左側にワールドバザールという世界の民芸品を売っている店があり、その前にレストランがある。ある日そこに若い夫婦がやってきた。スタッフが「いらっしゃいませ、お二人ですか」と二人用の席に案内した。「何か注文は？」二人はそれぞれ注文した。

スタッフが帰ろうとすると奥さんが「あのーもう一つよろしいでしょうか？」「どうぞ、なんなりと」「お子様ランチを下さい」スタッフは「申し訳ありません、お子様ランチは12歳以上の人にはお出し出来ません、他の物では如何でしょうか」と断ると、奥様がとても悲しい顔をされた。そこで「お子様ランチは誰が食べるのですか？」と聞いた。すると奥様は「今日は亡くなった子供の誕生日です。私が体が弱かったから子供は生まれてすぐ亡くなった。お腹が大きい時このレストランにきて生まれてきたら親子三人でお子様ランチを食べに来ようと決めていた。今日は亡くなった子供と一緒に食べようと思い注文しました。」「そうですか、ご家族と一緒に食べられるのですか」と言い、二人をファミリー用の席に案内した。そして二人の間に子供用の補助椅子を置き、スタッフは店長に掛け合いお子様ランチを二人の前に持ってきた。「お子様ランチです、ごゆっくりご家族でお召し上がり下さい」二人は感動し、出されたお子様ランチを涙を拭きながら食べた。

それから一週間後、ディズニーランドの社長宛に一通の感謝の手紙が届けられた。

「社長様、この前の御社のスタッフの対応、感動、感激しました。私達夫婦は涙を流してお子様ランチを食べました。一生忘れる事の出来ないお子様ランチになりました。これも全て御社のスタッフの素晴らしい対応のお陰です。今日からは涙を拭いて人生を生きていきます。今度弟か妹が生まれるたら又三人でお子様ランチを食べにいきます。本当に有難うございました。」

素晴らしいですね、プロは感動を設計する、と言われる。感動は天から降ってくるものではありません。私達が設計するものです。お客様に、笑顔を振りまく事、一言優しい言葉を掛ける事、それが感動に繋がります。

最後に今年最高の感動、それは2020年東京オリンピックが決定した事。素晴らしく感動しましたね。日本では2回目ですね。日本で初めて、アジアで初めて東京で開かれたのが1964年(昭和39年)でした。それから56年ぶり東京で開催されます。

皆さん覚えていますか、1964年の東京オリンピック。開会式は10月10日でした。何故10月10日が開会式かと言うと、明治以来10月10日が一番晴れの日が多かったそうです。私は高校2年でした。10月10日学校はお休み、先生がこのオリンピックは一生に一度経験するもの、恐らく次は見ることが出来ないでしょう。必ず開会式はテレビで見ると言われました。当時はやっとテレビが普及した頃、私の田舎では全部の家にありませんでした。そして14インチの白黒でした。

開会式はテレビから流れてくるNHKの興奮したアナウンスと、初めて見るオリンピックの入場行進、感動しました。この世のものかと疑いました。

さあここで、あの東京オリンピックの感動の開会式を当時のNHKのアナウンサーに代わりましてここで披露してみたいと思います。

(次週に続く)

ニコニコタイム (11月11日分)

赤嶺 昭様 (自主1口)

本日は、2回目のクラブ訪問です。宜しく願いいたします。

是永 叔宏・芳崎一郎様 (自主1口)

本日は、当クラブ社会奉仕事業の木村義則さん(奇跡のりんご原作者)の講演会の宣伝にまいりました。12月15日(日)ホルトホールにて行いますので、宜しく願いいたします。

高山 泰四郎 会長 (自主1口)

本日は、赤嶺ガバナー補佐に訪問して頂き、また多くのビジターの方に訪問いただきありがとうございます。